



第6回

牛窓・長浜が誇る在野の考古学者

もくすい



黙水さんまつり

6月10日(日) 9:00~17:00

これなあに?!

寒風陶芸会館で
探してね!!

時實黙水さんは、60年間コツコツと史跡の発掘調査を行い、戦後の考古学者の中でも一目置かれた存在でした。寒風古窯跡群が国の史跡に指定された背景には、黙水さんの孤独で地道な努力と内に秘めた情熱があったのです!

講演会「素人が語る陶磁器の不思議」

6月10日(日) 10:00~11:30

参加費:無料 事前申込不要

講 師: ^{たかなが しげゆき}**高長 茂幸氏**

元一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団
岡山セラミックスセンター 研究所長

1947年 生まれ

1972年3月 東北大学工学部応用化学科卒
九州耐火煉瓦入社

2013年4月 岡山セラミックスセンター 研究所長

2018年3月 退職



^{ときざね もくすい}
わしが時實黙水じゃ

寒風古窯跡群を発見したんはわしじゃ
寒風は、いにしへの陶片の宝庫じゃ!

大好評!

瀬戸内市婦人協議会 手作り

「山菜おこわ」
(400円税込)

販売するでえ~



時實黙水コレクション里帰り展

現在、黙水さんが発掘した貴重な資料である須恵器や土器の出土品は、その多くが「吉備考古館」から総社市に寄贈され、「総社市埋蔵文化財学習の館」に収蔵されています。その中から、何点かを特別に里帰り展示!

^{えんめんけん}

円面硯を使って字を書いてみよう!

かつて寒風の地で作られ、貴族や役人等、中央集権へ供給していたとされる【円面硯】。

復元した須恵器の窯・寒風の土を使って再現した円面硯を使って、文字を書いてみよう!

円面硯 (えんめんけん)



現在、四角い形の石の硯(すずり)を使っていますが、奈良時代は須恵器製の丸い形の硯が一般的で、これを円面硯と呼んでいます。黙水さんによって、ここ寒風の地で発掘されました。

黙水さん紙芝居公演(随時)

牛窓の画家 廣畑一男氏が描いた紙芝居を公演します。楽しくて分かりやすい!!

須恵器の窯公開! & 試作品展示

古代のように寒風の土だけを使った窯と寒風の土を使って再現した須恵器を展示します。

寒風陶芸会館

瀬戸内市牛窓町長浜 5092 TEL 0869-34-5680

ホームページ <http://www.sabukaze.com>

主催 寒風ボランティア協議会

